

# 鹿児島市立東昌小学校

「令和5年度鹿児島市学校版環境ISOの取り組み」

## 1 環境委員会としての取組

### ○ 花王次世代育成「みんなで節水」

花王が提供している資料（動画やワークシート）を活用し、節水の呼びかけを行った。学校全体の節水についての問題意識をもつことができた。

水道に、「節水ステッカー」を貼り、歯ブラシコップの活用や蛇口の確認をすることを意識してもらうように、環境委員会が呼びかけた。



### ○ 環境チェック週間

全校での取組として、「環境月間」を設定し、環境に関する12項目のチェックリストを作成し、週末に振り返りをする活動に取り組んだ。

環境委員会で集計を行い、放送で、取組についての呼びかけをしたり、集計後に賞賛したりして、意識が継続するように心がけた。

環境委員会の呼びかけにより、日頃意識できていない項目に気づくことができ、行動を改善したり、よりよい学校にしたいという態度が高まったりした。

チェックすることから	6/1~	6/12~	6/6
1 誰も使わない教室・トイレの明かりを消しましたか。			
2 使わないときはコンセントをこまめにぬきましたか。			
3 経路は蓋んがで蓋ができましたか。			
4 ぞうきんは、バケツを履いて履きましたか。			
5 はみがきはコップをつかってうがいをしましたか。			
6 給食の残食をなるべく減らしましたか。			
7 ペットボトルキャップ回収に取り組みましたか。			
8 ゴミの分別に取り組みましたか。			
9 物に名前をして、大切に最後まで使いましたか。			
10 朝のボランティア活動など、進んで学校美化に取り組みましたか。			
11 安眠に砂をあげないよう、足ふきをしっかりとしましたか。			
12 学園庭の花の様子を観察したり、花の世話をすることができましたか。			

できたかどうか、クラスみんなに聞いて「できた」に手をあげた人数を目標のところにかきましょう。

### ○ ペットボトルキャップの回収



本校では、これまでにペットボトルキャップの回収に継続して取り組んできている。家庭からの回収を中心に取り組んでいたが、地域の方の要望もあり、いつでも回収できるように、道路に接している体育館の入口にも回収ボックスを設置した。

前年度よりも回収した数が多くなっているため、今後も、地域の方と連携を図り、回収活動に取り組んでいきたい。

## 2 成果と課題

### (1) 成果

環境ISOの取組を環境委員会が中心となって取り組んだことで、主体的な活動が展開でき、児童の環境に対する意識が高まった。また、ペットボトルキャップの回収を地域の方にも広げたことにより、学校だけでなく、地域の方の環境に対する意識が高まった。学校周辺の清掃活動にもボランティアで取り組んでくださる方も多く、児童の取組の意識を高めることにつながった。

### (2) 課題

児童のより主体的な取組ができるよう、ペットボトルキャップ回収の呼びかけ方や日頃からの環境への意識が高められるような活動を児童が主体となって考えられるようにしていきたい。